

平成 27 年度 「医師による講演会」 実施報告書

(いばらき版サイエンスハイスクール事業)

R マスト委員会

- 1 日 時 平成 27 年 7 月 4 日 (土) 13:30~15:20 ※土曜講座実施日の午後
- 2 場 所 3 年 G 組教室
- 3 講 師 筑波大学附属病院 総合診療科 横谷 省治 先生
- 4 演 題 「医学」だけで人は救えない～医師に求められること, 医療のプロフェッショナルたち
- 5 参加者 24 名 (医学・医療看護系進学希望生徒 17 名, 保護者 2 名, 教員 5 名)
- 6 生徒感想

・参加して最も良かったことは、医師になるという夢に対するモチベーションが上がったことです。この強い意志を持ち続けて、あきらめないようにしたいです。(1 年)

・一番印象に残ったのは、タイトルの「医学だけでは人は救えない」です。知識だけでは、患者の言葉で病名を判断することは難しいです。しかし、人を思いやる優しさを持っていると、病名を判断し、患者の気持ちを考え治療できます。(1 年)

・私は医師を目指しているのですが、医師だけでなく他の職種もよく知らなかったので、今回、多くの職種を知ることができてよかったです。私はまだ学力が届いていないので、この夏休みも含め、学習に一生懸命取り組んでいきたいです。(2 年)

・1 年のころから本やインターネットを使って医療や医療職について調べてきましたが、現場で働いているお医者さんの話は、今まで調べてきたどんな内容よりも現実味があり、生の声を聞くことで、いっそう医療職に携わりたいと思えました。(3 年)

・自分は知識が少なかったことを痛感し、1・2 年生が 3 年生の私よりもはるかに多くの知識を持っていて驚きました。人の命や暮らしにはさまざまな種類の職業があり、それらに支えられていることがわかりました。「優しい看護師」になるため、今、「知識」を積み、常に「思いやりの心」を持つことを心がけようと思います。今回の講演で看護師になりたいという気持ちが強くなりました。(3 年)

7 講演会の様子

本校での講演は 4 回目である。今回は、グループで知識や意見を交換できる時間も設定してあった。医療に関わるたくさんの職種を学ぶことで、現場全体を幅広く見ることができただけでなく、横谷先生がチーム医療を大切に、関係するすべての人に思いやりを持っていることが伝わってくる講演だった。

